

NAGOYA SHIN

ナゴヤ・シン・オーケストラ 第5回 定期演奏会

ORCHESTRA

指揮：武藤 英明 | HIDEAKI MUTO

ピアノ：海老 彰子 | AKIKO EBI

オルガン：吉田 文 | AYA YOSHIDA

「エグmont」序曲 | ベートーヴェン

“Egmont” Overture | L.v.Beethoven

ピアノ協奏曲 第5番『皇帝』 | ベートーヴェン

Piano Concerto No.5 “Emperor” | L.v.Beethoven

交響曲第3番『オルガン付き』 | サン＝サーンス

Symphony No.3 “Organ” | C.Saint-Saëns

9.21 2025 15:00 開演
SUN [14:15 開場]

豊田市コンサートホール

名鉄三河線・豊田線「豊田市」駅 前・愛知環状鉄道「新豊田」駅から、徒歩5分
〒471-0025 愛知県豊田市西町 1-200 とよた参加館 8階

全席自由 | 前売り：1,000 円 当日：1,200 円 ※未就学児は入場無料

お問合せ

- Tel : 090-1296-6542 (代表：吉川)
- E-mail : nagoya.shin.orch@gmail.com
- LINE : @shin_orch
- 公式 X : @shin_orch
- Instagram : shin_orch
- 各種 SNS へのアクセスはこちら



チケット取扱

- チケットぴあ [pコード：302-346]
- teket : <https://teket.jp/1560/49593>
- 愛知県芸術文化センター B2F プレイガイド (052-972-0430)



■都合により出演者・曲目等が変更になる場合がございますのでご了承ください。
■状況により開場時間を早める場合がございます。

NAGOYA SHIN ORCHESTRA ナゴヤ・シン・オーケストラ

ナゴヤ・シン・オーケストラは名古屋を中心に活動しているアマチュアオーケストラです。名曲を通じてクラシック音楽の魅力に触れたい、また音楽に真摯に向き合う喜びを皆で分かち合いたいという想いを持った学生が集まり発足しました。2020年より活動を開始し、指揮者武藤英明氏の鋭気溢れる指導を受け、日々皆で音楽に奔走してきました。

さて本年度、当団は5周年という節目を迎える中、第4回演奏会までとは異なり、非連続的な挑戦を決意しました。すなわち、これまではベートーヴェンやブラームス、ドヴォルジャーク、スメタナなどの楽曲を中心に、ドイツやチェコで足場を固めるような選曲でしたが、フランスのサン＝サーンスという飛び地に挑むということです。いざ練習に臨んでみますと、第4回までに演奏してきた作曲家たちとは一味違う曲風に戸惑いもあるのですが、団員一同、新たな学びに大きな喜びを感じながら、精一杯取り組んでおります。演奏会当日は、皆さまと素敵なひと時を過ごせますことを心待ちにしております。



武藤 英明

指揮 | HIDEAKI MUTO

桐朋学園大学卒業。指揮を斎藤秀雄、ズデニク・コシュラーに師事する。今までに指揮している主なオーケストラは、チェコ・フィルハーモニー管弦楽団、ロンドン・フィルハーモニー管弦楽団、フランクフルト放送交響楽団、スロヴァキア・フィルハーモニー管弦楽団、スイス・ルツェルン交響楽団、ブラハ放送交響楽団、ブラハ交響楽団 FOK、国内では、札幌交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、読売日本交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団等々。CD 録音は「行進曲」《-世界に冠たる日本のマーチ-》(ロンドンフィル)、モーツァルト交響曲 41 番「ジュピター」& 交響曲 40 番(チェコフィル)、その他にも、スロヴァキアフィル、ターリヒ室内管弦楽団などと録音している。NHK ハイビジョンドラマ「八月の叫び」にチェリスト役で出演、名優大竹しのぶと共に主演。フジTV 系列《ほこ×たて》「究極の体内時計 3 分対決」に指揮者で出演、見事優勝。その他にも、日テレ系列《チェコ・ブラハ紀行》、VOLVO のテレビ CM(1988 年)、巨匠・佐々木昭一郎脚本・演出映画《ミンヨン 倍音の法則》に出演と音楽担当など様々なテレビ番組に出演。著書に「スメタナ弦楽四重奏団が語るクアルテットのすべて」(音楽之友社)。

吉田 文

オルガン | AYA YOSHIDA

名古屋生まれ。中学卒業と同時に単身渡独。ドイツ国立ケルン音楽大学カトリック教会音楽科、パイプオルガン科並びに大学院パイプオルガン科を卒業。A 級カトリック教会音楽家国家資格及びドイツ国家演奏家資格取得。ヨーロッパ各地でも活発な演奏活動が続けており、コンツェルトハウス・ベルリンをはじめとするドイツ各地の他、ルクセンブルグ、イタリア、ポーランド等のオルガンコンサート・フェスティバルに多々招聘されている。これまでに 5 組の CD をドイツとアメリカでリリース。独・米・豪など多くの現地専門誌で高得点を得るなど、その芸術的価値は多大な注目を浴びた。平成 27 年度名古屋市民芸術祭特別賞受賞、令和 3 年度名古屋市民芸術奨励賞受賞。名古屋女子大学専任講師・准教授(領域「表現」)を歴任後、現在は名古屋音楽大学非常勤講師(パイプオルガン)、南山大学非常勤講師(教会音楽)。名古屋オルガンの秋実行委員会主宰。

海老 彰子

ピアノ | AKIKO EBI

東京藝術大学 1 年在学中に第 41 回日本音楽コンクール優勝後、仏政府給費留学生としてパリ国立高等音楽院留学、チックリーニクラスで学ぶ。同音楽院のピアノ科・室内楽科を最優秀首席卒、同研究科卒。以降パリと東京を拠点に世界 38 ヶ国余りで精力的に演奏活動が続ける。ロン・ティボー国際コンクールで第 2 位グランプリと 4 種の特別賞を A. ルービンシュタイン氏等から受ける他、ショパン国際コンクールで上位入賞。日本ゴールドディスク大賞 2 回、エクソン・モービル音楽賞本賞(日本)等受賞。仏政府から文芸シュバリエ勲章、パリ名誉市民メダル、ポーランド共和国文化・国家大臣より文化功労勲章グロリア・アルティスマダルを受章。2024 年に令和 6 年度文化庁長官表彰を受賞。世界各国音楽祭、TV・ラジオ、CD 録音に活躍し、世界有数のオーケストラやソリストと数多く共演。マルタ・アルゲリッチとの 2 台ピアノ・デュオ演奏会は、世界各国で何度も TV 放映された。世界各国でマスタークラスにも招聘されている。第 8 回・第 9 回浜松国際ピアノコンクール審査委員長。第 17 回・第 18 回・第 19 回ショパン国際ピアノコンクールほかロン・ティボー等、多くの主要国際音楽コンクールの審査委員を務める。ショパンの練習曲・夜想曲全集ほか 1838 年製エラールで録音した前奏曲・即興曲全集及び協奏曲の CD をはじめ、フェーメ作品集(世界初演)、ラヴェル、大江光ピアノ曲、室内楽にはウェーベルン、フランク、ビエルネの「ピアノ五重奏曲」、豊田弓乃氏とルクーヤフォーレを録音した 12 枚の CD がある。「アルド・チャコリーニわが人生」(日本語訳)、ラヴェル全ピアノ独奏曲編集楽譜 3 巻(全音楽譜出版社)。日本ショパン協会会長。横浜市招待国際ピアノ演奏会実行委員長。桐朋学園大学特命教授。元日本大学芸術学部大学院教授。元東京藝術大学ピアノ科客員教授。

